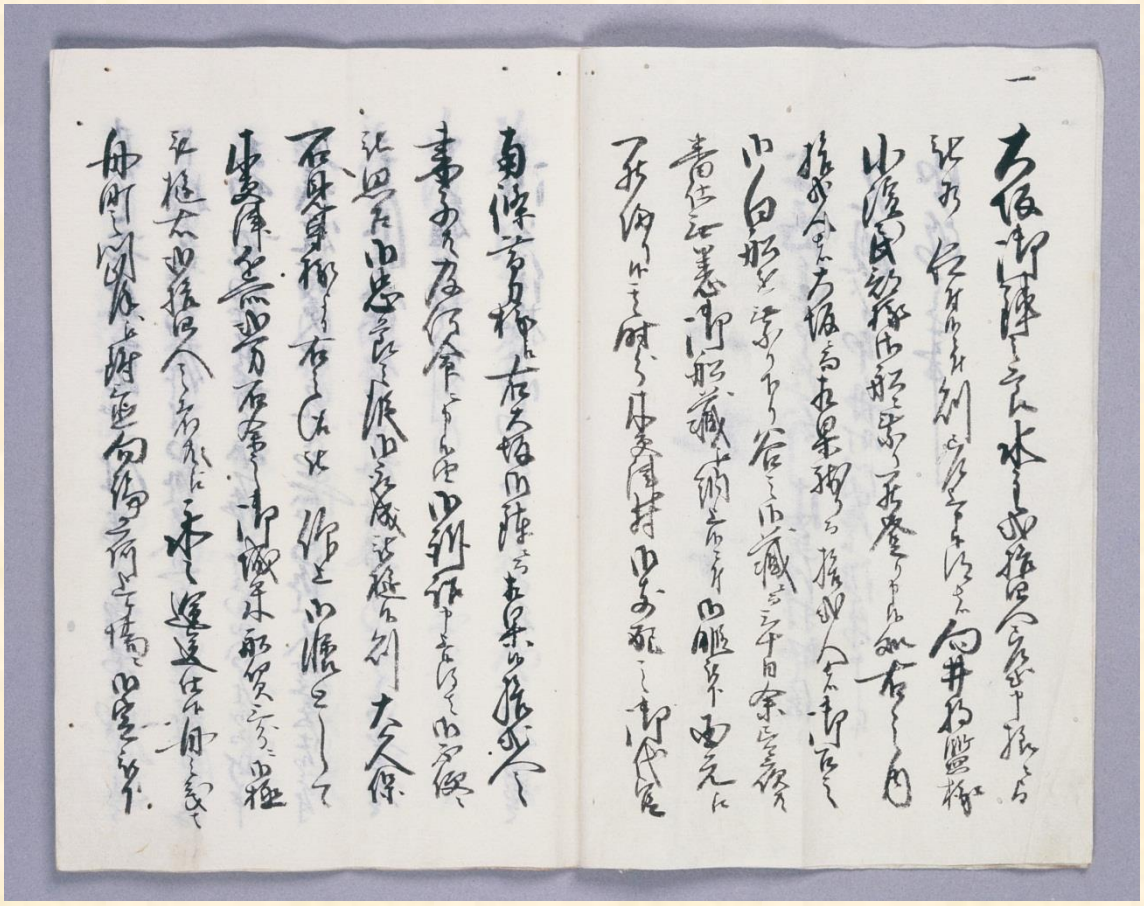
江戸航路の開設で木更津を発展に導いた特権の証

木更津船之由緒書（きさらづぶねのゆいしょがき）



江戸幕府から与えられた木更津船の特権は、当地域の発展に大きく寄与しました。この特権には、江戸・木更津間の渡船と安房・上総二ヶ国の年貢米を輸送する独占的権利があり、江戸の日本橋近くには木更津船専用の木更津河岸が設けられました。由緒書は、このような特権を維持するためにその経緯を書き残したもので、江戸時代前期の元禄6年(1693)に書かれた文書を寛保2年(1742)に写しなおしたものです。

＊＊

市指定文化財：有形文化財（古文書）
指定年月日：昭和 40 年 9 月 6 日
所在地：木更津市太田 2-16-2（木更津市郷土博物館金のすず）
所有者：木更津市
員数：1 点
公開・非公開の別：非公開

＊＊